ネットの豆知識

糸の形状

繊維は糸やロープの様な細長い連続物するか、組合せて編物にして利用します。
糸の形状には二つのパターンがあります。

● フィラメント糸

絹糸のような細長い長繊維の糸です。
連続糸ですので引張強度に優れています。

● スパン糸

綿や羊毛のような短い繊維を紡いだ紡績糸で、手にソフトで滑りにくい糸です。

糸の太さ表示

例　440T　（400d）　/　60本

単糸の太さ　　単糸の撚り数

上記の場合440デシテックスの単糸を60本撚って出来た糸であることを意味しています。

● T（デシテックス）

10,000m当たり1g　になる糸の太さを1デシテックスと言います。デシテックスの数が大きい程、糸は太くなります。

※「デニール」から「デシテックス」への繊維表示の切り替えにともない
235T（210d）・440T（400d）・1100T（1000d）　と表示致します。

例　20s　/　90本

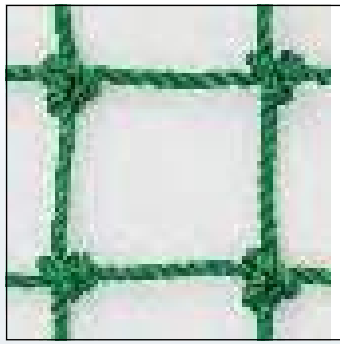
単糸の太さ　　単糸の撚り数

上記の場合20番手の単糸を90本撚って出来た糸であることを意味しています。

● S（番手）

紡績糸の太さの単位で番手が大きい程糸は細くなります。太さを比較する場合は、20番手＝約300Tで計算して下さい。

ネットの形状

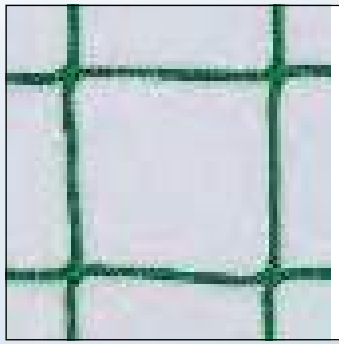


有結節

ネットの交差部分が結節によって構成されています。結節により1ヶ所が切れても切り口が広がりません。修理も簡単です。

無結節

結節がなくスレに強い。軽量で風による影響も少なく見透しがいい。結節による強度の低下がありません。



ラッセル

結節部分を含むネット全体が組紐状に編み込まれた網です。ナイロンラッセルはやわらかく、耐候性にも優れています。